

ふじき
藤木

まさゆき
正幸



ふじき まさゆき

藤木正幸は

なぜ挑戦するのか

- ◆今回、町政に挑戦する決意をされたわけですが、相当悩まれたんじゃないですか？
- ◇そうですね、自分は商売人ですし、家族は大反対でした。しかし、町の未来と自分の都合を天秤にかけるわけにはいきません。
- ◆それほど町の現状に危機感を感じたのですか。
- ◇生まれ育った故郷ですから…私の想いを正直に伝えたら、家族もわかってくれました。結局、御船町が大変になれば、私たちも大変になるわけです。それがわかっていて、知らないふりは出来ません。
- ◆今、御船町の何が一番心配ですか？
- ◇財政問題、環境問題、教育問題…一つに絞り込むことは難しいと思います。

正しい情報提供を！

- ◆町の財政にはどんな問題があるのですか？
- ◇町の借金増加、ハコモノの維持費増加、造った施設が十分に活用されていない事実など、いくつも問題はありますが、まず町の財政状況について、正確な情報が提供されていません。町の広報を見て驚いたのですが、町が責任をもって返さなくてはならない借金を「返さなくてもよい」などと書かれていました。町は「交付税であとから国が返してくれるから…」などと説明していますが、国の財政状況・交付税額の推移などを考えると、交付税頼みの財政運営は非常に危険です。

命の水を守ろう

- ◆環境問題ですが、吉無田の問題は深刻ですね。
- ◇新興宗教関連団体と思われる組織が、御船町の水源でもある吉無田

裏面へ続く

高原に35町歩分の広大な土地を買収し、不透明な開発計画が進んでいるようです。

この団体は他町村においても問題を起こしており、関連3町村合同の対策組織も立ち上がっています。今後、この開発による水源地の影響が懸念され、現状を踏まえた慎重な見直しが必要と思っています。



教育は御船の未来

◆藤木さんは、PTA関連の役職も多くされてきましたので、教育には想いが強いのではないですか？

◇はい、教育はまちづくりの基礎です。教育への投資は、町の未来への一番有効な投資だと思います。

◆教育関連で言えば、給食センター問題は全く進展していませんね。

◇そうですね、町は、御船町が誇る自校式給食を財政問題からセンター方式にするとしていましたが、全く進んでいません。

食育等の面から、給食センターについては、もう一度考え直さなければならぬと思っています。

町民による、町民のためのまちづくり！

◆いろいろな問題がある御船町ですが、藤木さんはどのようなまちづくりを目指しているのですか？

◇御船を含め、ほとんどの自治体では「町民によるまちづくり」を謳っています。しかし、現実問題として町民の方々の意見が十分に反映されているかと言えば、首をかしげざるをえません。

私はまず、町民の方々の想いが、行政に反映される新たな仕組みを作ります。そして、本当の意味で、「町民による・町民のためのまちづくり」を実行します。



ふじきまさゆき

藤木正幸のプロフィール

昭和40年10月8日生まれ 49歳 1男5女の父親

☆御船小学校 元御船町観光協会会長

☆御船中学校 元県PTA連合会理事

☆御船高校

☆第一経済大学卒

小学校から大学まで野球部所属

発行 藤木正幸後援会

住所 〒861-3207 熊本県上益城郡御船町御船954-5

Tel&fax 096-282-6500